

ひまわり通信

神奈川県議会ニュース 鎌倉版

No. 39
2014年5月号

www.waseda-yuki.jp

早稲田夕季

検索



プロフィール

2011～神奈川県議会議員(1期目)
厚生常任委員会・安全安心推進特別委員会
民主党県議団 総務会副会長
2005～鎌倉市議会議員(2期)
1958.12.6 生まれ
白百合学園、早稲田大学法学部卒業
家族/夫・長女・長男・母(雪ノ下在住)

民主党・かながわクラブ県議団

わ せ だ ゆ き
早稲田夕季

写真で見る
早稲田夕季
の活動



県政報告・開春の集いにご参加いただいた皆様ありがとうございます！(26.3.30)



鎌倉まつりに「武者行列で参ろう・とんぼの会」で参加(26.4.12)



湘南ロボケアセンターを視察



民主党女性議員ネットワークで千葉県の議員と研修(26.4.21)



学生インターンを積極的に受け入れています(写真は議会訪問の際)

平成26年度一般会計予算

増収でも増え続ける借金！

神奈川県平成26年度一般会計当初予算は、景気回復と消費増税による778億円の県税の増収で、1兆8650億円と過去最大規模となりました。しかし、国からの地方交付税減額の代替えである、赤字借金の臨時財政対策債(2520億円)に依存する体質は変わりません。借金残高は増え続け26年度末に3兆6991億円、県民一人当たりの借金は40万円を超えます。

県は平成25年度、26年度で予測された1600億円の財源不足に対して、24年度から3か年の緊急財政対策で人件費の抑制や県単補助金の見直し等を行い、1,495億円の財源確保と消費税増税による増収により、当面の財源不足を解消したところです。

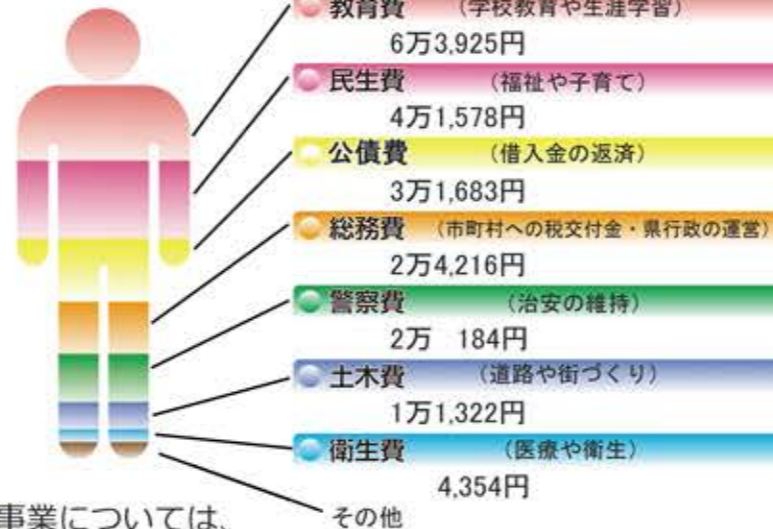
保健福祉局では県単補助金の見直しの結果、11億6,800万円を削減。一方、市町村や利用者からの要望の高かった障害者8事業については、統合した形で交付金化し7億円(前年比7,000万円増)を確保したことは評価しています。早稲田夕季は厚生常任委員として、障害者の生活基盤を支える重要な事業だけに今後も支援の充実を要望しました。

緊急財政対策本部を25年度で解散しましたが、道路や河川などインフラの維持補修費は30年間で1兆400億円かかると試算されています。更に、今後の消費税10%への引き上げによる増収2000億円を見込んでも、医療・措置・介護費が毎年度180億円増加する場合、平成30年代には義務的経費すら賄うことが困難と、県は推計しています。

子どもたちの世代にこれ以上のツケを残さないために、県債の発行抑制、県債残高の削減に向けて、切れ目のない行財政改革の取り組みを推進します。

県民1人当たり

当初予算額 (一般会計)	20万5,310円
県債年度末現在高	40万7,218円



神奈川県政について
アンケートのお願い

早稲田夕季政務活動事務所では
現在、アンケートを行っております。
下のはがきの他、FAXでも受け付けています。

ご相談は早稲田夕季政務活動事務所へ
FAX 0467-24-0573

- ※該当する選択肢を○で囲んで下さい。
(男・女) (単身世帯・夫婦のみ・親子同居・その他)
(～40代・～50代・～60代・70代以上)
- 持続可能な社会保障のため、今後消費税率が段階的に上がることとなりますが、これについて
1. やむをえない 2. 反対
3. その他 ()
 - あなたは将来の社会保障に対してどう思いますか?
1. 非常に不安 2. やや不安 3. 心配していない
4. わからない
 - 社会保障の中で最も充実させてほしいのは?
1. 子育て支援など少子化対策 2. 介護 3. 年金制度
4. わからない
 - 介護保険制度の内容が大きく変わりますが、ご存知ですか?
1. 知っている 2. 知らないで詳しく知りたい
3. 知らない
 - 保育など子育て支援制度も大きく変わります。ご存知ですか?
1. 知っている 2. 知らないで詳しく知りたい
3. 知らない
 - 安全・安心のまちづくりについて伺います。危険な道路の問題や防犯対策など、ご心配なことは何ですか。他にも何かありましたら、ご自由にご記入ください。

※ご協力ありがとうございました！

県の鎌倉市関連予算事業等

- 大船立体(小袋谷跨線橋)工事
(平成17年度～29年度、台2丁目～小袋谷1丁目の370m) 約55億円
- 国道134号七里ガ浜地区の道路擁壁工事・鎌倉高校前右折レーン工事
(平成24年度～未定、七里ガ浜～腰越の1.4km) 約60億円
- 県道311号由比ガ浜地区の歩道拡幅事業
(平成17年度～28年度、下馬～六地藏の360mの歩道を2.5mに拡幅) 約10億円
- 大規模地震防災訓練
(鎌倉市他沿岸13市町で7月に津波訓練も実施) 216万円
- 古都緑地の防災工事・維持管理
(倒木等の危険性が高い地域約35.5ha) 9,964万円
- 村岡・深沢地区拠点づくり事業
(JR大船駅～藤沢駅間における新駅設置に向けた要望活動など) 660万円

(はがきは切り取ってお使いください)

郵便はがき

2488790

(受取人)

鎌倉市御成町 5-41-2F

神奈川県議会議員

早稲田夕季

政務活動事務所 行

- 性犯罪被害者のホットライン新設(24時間対応) 4,716万円
- 大船フラワーセンター一部跡地を鎌倉市に貸付
907万円/年
(民間保育園の開設)



大船立体(小袋谷跨線橋)1期完成



早稲田夕季の提案が実現!

☆かながわの海岸利用に関するあり方検討会(188万円)

海水浴シーズンの海の家やダンスイベントなどのクラブ化や、騒音問題、風紀の乱れ、治安の悪化などが社会問題となっており、海岸を管理する県としてのルールづくりを再三要望してきました。その結果、県は海岸利用に関するガイドラインを策定し、私が提案してきた県民や沿岸市町が参加する体制で、「海岸利用のあり方検討会」が設置されました。



第2回海岸利用のあり方検討会を傍聴

第1回、第2回「海岸利用のあり方検討会」を傍聴しました。委員構成は有識者、音楽関係者、海水浴場組合、市民団体、地域住民、沿岸市職員ら16名。海水浴シーズンの現状を良くご存じではない有識者の方や音楽関係者も参加されており、必ずしも「地域住民が安全安心に利用できる海岸」に軸足が置かれていないと感じました。

今年度、県は更にガイドラインを強化しましたが、逗子市が音楽禁止の厳しい条例を施行することにより、逗子海岸のライブハウスが鎌倉市に出店することになりました。今夏は県のガイドライン運用の真価が問われます。県が海水浴場組合に対しガイドラインの順守徹底を働きかけ、誰もが安全に快適に海岸を利用できるよう更なる取り組みを求めます。

☆近代美術館改修工事事前調査(1581万円)

県立近代美術館鎌倉館については、鶴岡八幡宮との土地賃貸契約期限(平成28年3月)が迫る中で、価値ある建築資産として、文化の拠点として保全活用できないか、県の方針をただしました(H25.12.6本会議)。今年度、近代美術館鎌倉館の老朽化した建物について、地下遺構を傷つけない耐震・改修等の工法を検討するため、鶴岡八幡宮と折半する形で、建物の劣化状況等を調べる調査費が予算化されたことは大きな前進です。今後の県と鶴岡八幡宮と協議を注視してまいります。



県立近代美術館鎌倉館



※お手数ですが裏面のアンケートにご協力お願いします。
アンケートご記入後にこのハガキをポストに投函していただければ幸いです。(切手不要)
※ご記入された情報につきましては、政務活動以外には一切使用いたしませんのでご安心ください。
※匿名でも結構ですが、差支えなければご氏名、ご住所をご記入いただければ幸いです。

ご氏名

ご住所 〒